

参考資料

ふくやま未来づくりビジョン2019 ~5つの挑戦の深化~

5つの挑戦の各施策

中心市街地の活性化(予算額:369,442千円)

めざす姿

子どもから高齢者まで多くの人が福山駅前に集い、買い物や散歩など自由な時間を楽しむまち

2018

2019

再生ビジョンに基づく具体的な取組を実践

再生ビジョンの実現への道筋を示すデザイン計画を策定
駅前の再生に向けた様々なプロジェクトを推進

公共と民間の投資によるエリア価値の向上

概要

“働く・住む・にぎわい”が一体となった福山駅前を実現する(仮称)デザイン計画を策定するとともに、エリア価値を向上させる様々なプロジェクトを着実に推進する。

(仮称)デザイン計画の策定

- 駅前再生に向けて取り組むプロジェクトやスケジュールを示す(仮称)デザイン計画を策定

みんなで創るまちなか公園

- 中央公園Park-PFI
 - 中央公園にカフェなどを誘致(実証実験, 公募)
- 福山駅周辺都市公園活用促進事業
 - 住民などによるまちなか公園整備を支援

エリアマネジメントの推進

- リノベーションまちづくり
 - エリアマネジメントを担う現代版“家守”を育成
 - 遊休不動産を活用した魅力的な店舗の創出によるエリア価値の向上

備後圏域の玄関口としての再生

- 三之丸町地区優良建築物等整備事業
 - 民間事業者による既存建築物の建替え及び公共空間の整備を支援
- 福山駅北口広場整備計画策定事業(再掲)
 - 福山駅北口広場を中心としたエリアの整備計画を策定

歩行者の流れをデザイン

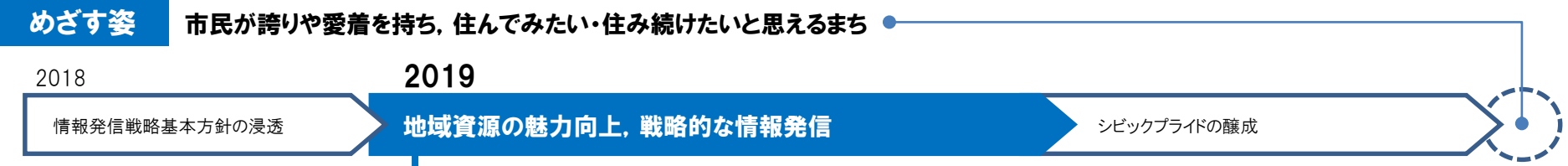
- 道路空間活用促進事業
 - 回遊性向上に向けた歩行空間の検討
- 福山城周辺道路整備事業(再掲)
 - 歩行者優先化のための道路の設計など



20年後



都市の魅力向上と発信(予算額:75,285千円)



概要 地域資源を磨き上げて新たな魅力を作り出すとともに、情報発信戦略基本方針に基づき、専門家の知見や新たなメディアを活用しながら、都市の魅力を戦略的に発信します。

福山の魅力の向上

- 子育て
- 産業
- 暮らし
- 観光
- ばら
- etc.

- 福山ブランド認定・登録制度による地域資源の磨き上げ
- 世界バラ会議に向けた取組
 - ・2024年開催
 - ・基本計画策定, ロゴマーク制作 など
- 魅力ある暮らしの提供
 - ・**新**首都圏のクリエイティブ人材のお試し移住
 - ・**新**ビックデータなどを活用した移住ターゲット(子育て層)への効果的な情報発信
 - ・移住者(新婚・子育て世帯)向け住宅改修費補助
 - ・**新**外部人材・学生を活用した地域課題解決・魅力創出事業

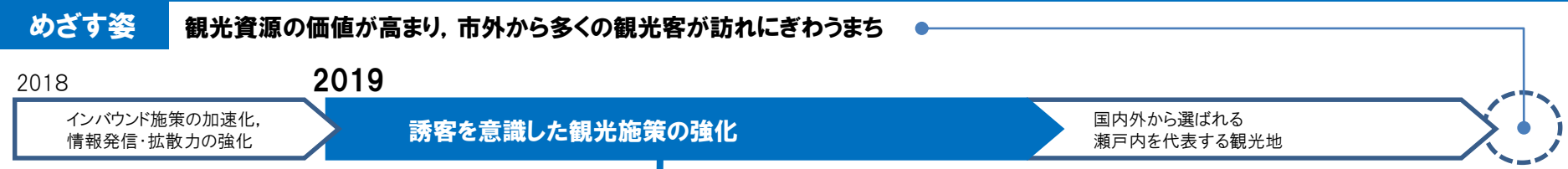
情報発信力の強化

- 福山ファンによる情報発信の強化
 - ・福山ふるさと大使(小林克也さん)による市の魅力発信
 - ・福山アンバサダーによるファン参加型の情報発信の活性化
- 多様な情報発信媒体の活用
 - ・**新**Web広告の実施
 - ・SNSやロコミなどを含む様々なメディアを活用した情報発信
- 包括協定企業との連携
 - ・企業の店舗に設置したデジタルサイネージ※による情報発信
 - ※ディスプレイなどの電子機器を使って情報を発信するメディアの総称

行ってみたい・住んでみたい・住み続けたい

戦略的な観光振興(予算額:46,470千円)

担当課：経済環境局経済部経済総務課
文化観光振興部観光課 建設局都市部都市交通課 ほか



概要 更なる観光客誘致に向け、本市の観光資源を生かすことのできるターゲットに向けたプロモーションを実施することで効果的な魅力発信を行い、広域周遊観光の推進や受入環境の整備に取り組みます。また、県やせとうちDMO、JRなどと連携した取り組みを進めます。

“瀬戸内”のPR強化

- ①「鞆の浦しおまち海道」サイクリングロードの整備・活用
 - ・福山駅を起点とした「しまなみ海道サイクリングロード」につながるルートへの看板や路面表示などの整備
 - ・サイクリストなどへの情報発信
- 観光プロモーション
 - ・関西のシニア層や20～34歳の女性をターゲットとしたWEBプロモーションの展開
- せとうち広島デスティネーションキャンペーンによる観光振興



広域周遊観光の推進

- タクシーを活用した備後圏域周遊の促進
 - ・備後圏域各市町の魅力を生かしたルートの設定
 - ・ルートの魅力を伝えるプロモーションの実施
- びんごリゾート
 - ・「美」や「癒し」などのリゾートスポットに絞った情報発信

インバウンド観光の推進

- 外国人観光客への魅力発信
 - ・県やせとうちDMOなどとの連携による外国旅行会社やランドオペレーター※の招致
 - ※ランドオペレーター
外国人の旅行先の手配を行う会社
- 受入環境の整備
 - ・公衆トイレの多目的化整備(阿伏兎公衆便所(香潮亭))
 - ・各種案内看板の多言語化(市営渡船場)



福山ネウボラが支える希望の子育て(予算額:3,165,807千円)

めざす姿

子育て家庭の負担や不安が軽減され、希望の子育てを実現するまち

2018

2019

福山ネウボラによる
子育て支援や貧困対策の充実

福山ネウボラによる子育ての負担や不安の軽減

福山ネウボラによる
安心して子育てができるまちの実現

概要

子育ての負担や不安の軽減に向けた取組を充実し、誰もが希望の子育てができるようサポート体制を強化します。
また、子どもが生まれ育った環境にかかわらず、健やかに成長できるよう貧困対策を強化します。

福山ネウボラ ～切れ目のない子育て支援の充実と少子化対策～

- ネウボラ相談窓口「あのね」の充実
 - ・サポート手帳による相談の充実
 - ・ネウボラ相談員のスキルアップ研修の実施



妊娠・出産

- 風しん抗体検査の実施
- 不妊治療や不育症治療に対する経済的負担の軽減
 - ・特定不妊治療における男性不妊治療の初回治療費に対する助成額を拡充
- 産前産後のサポート
- (仮称)子育てパパ活躍デイの実施
- ファミリー・サポート・センター事業の充実
 - ・小学生までの子どもがいる転入者を対象に利用料の一部を助成



子育てに係る医療支援

- こども発達支援センターの運営
- 病児・病後児保育事業の充実
 - ・既存施設の近隣保育施設において預かる仕組みを試行実施
- 臓器移植などを行う小児慢性特定疾病児童等を対象に交通費・宿泊費の一部を補助
- 小児救急医療体制の確保(岡山大学寄付講座との連携)



就学前

- 保育人材確保の強化による保育の質的向上
 - ・私立施設の保育補助者雇上経費などの一部を助成
- 休日保育事業の充実
 - ・休日保育実施施設を1施設増(5施設→6施設)
- 子育て世代も楽しめるまちなかパーク整備

就学後

- 放課後児童クラブの拡充(対象学年を小学6年生までに拡充(全学区))
- 子どもの医療費助成の拡充(対象年齢を中学生までに拡充)

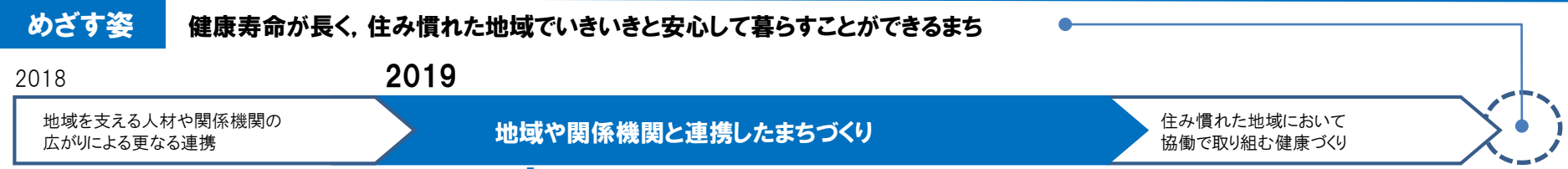


貧困の連鎖の防止

- 児童生徒への就学援助
- 放課後チャレンジ教室、土曜チャレンジ教室の充実
- 子どもの居場所を兼ねた学習支援
- 子どもの生活・学習支援
 - ・生活困窮世帯などへの支援
 - ・ひとり親家庭への支援
- 子育て世帯向けに改修した市営住宅の供給

「健康長寿社会 福山」の実現(予算額:138,912千円)

担当課：保健福祉局保健部健康推進課
長寿社会応援部高齢者支援課 ほか



概要

誰もが生涯にわたって住み慣れた地域で自分らしく暮らせるよう、地域や関係機関と連携し、未病や予防の段階に応じた健康づくりや介護予防、高齢者の生きがいがづくり、認知症の人やその家族を地域で支える体制づくりに取り組みます。

健康寿命の延伸に向けた取組

1次予防（生活習慣の改善：未病） **2次予防（疾病の早期発見・治療）** **3次予防（重症化の予防）**

- ボランティアと連携した運動や食育の推進
- ・食生活改善推進員や運動普及推進員の育成・活動
 - ・シニア食生活改善教室・運動教室の実施

- 健診(検診)の受診率向上
- ・ドラッグストアやスーパーなどの民間企業と連携した身近な場所での健診の実施
 - ・AIを活用した受診勧奨

- 医療機関と連携した重症化予防
- ・糖尿病性腎症の患者などのうち重症化するリスクが高い人を対象に、医療機関と連携した保健指導を実施

- 介護予防の推進
- ・いきいき百歳体操や健康教室、居場所づくりの推進
- 心の健康づくりの推進
- ・命の大切さなどに関する講演会の開催
 - ・身近な支援者となるゲートキーパーの養成

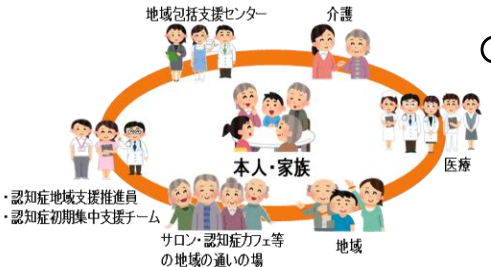


高齢者の生きがいがづくり

学びや就業の場の拡大を通じた社会参加の促進や、住民同士の支え合いによる活躍の場づくりへの支援に取り組む

地域で安心して暮らすための認知症施策の充実

- 早期発見と適切な支援につなげる体制づくり
- ・認知症初期集中支援チームの設置
 - ・認知症地域支援推進員の配置
 - ・予防教室の開催
- 認知症の人と家族への支援
- ・認知症カフェの開設支援



- 地域における認知症への理解促進と見守り体制の充実
- ・広域での高齢者徘徊SOSネットワークによる早期発見・安全確保
 - ・認知症サポーターの養成
 - ・徘徊高齢者声かけ訓練への協力

若者や女性が輝く都市づくり(予算額:46,625千円)

担当課：経済環境局経済部産業振興課
企画財政局企画政策部企画政策課 ほか

めざす姿

若者や女性が個々の能力を尊重され、生きがいを持って働くことのできるまち

2018

若者や女性の地元定着・転入促進の強化

2019

福山で暮らし・働く魅力の普及

若者・女性の人材還流と定着

概要

若者と地元企業との交流促進や、福山で暮らし働くことの魅力発信などにより、地元就職を促進します。
また、女性が更に活躍できるよう、多様な働き方を促進します。

若者の地元就職支援

若者の地元定着・就職支援

○地元企業との交流促進

・市内の学生が地元企業を見学するツアー

①“学食”でつなぐマッチング機会の提供

・学食を活用した気軽な雰囲気企業と学生が交流できる仕組みの構築(モグジョブ)

○大学生の地元定着促進

・市内に暮らす学生を対象とした市外大学への通学費支援

①キャリアデザイン×ライフデザインの支援

・キャリアプランや福山暮らしのライフプランを考える機会の提供

○人材育成・ものづくり現場の魅力発信

・高校生などを対象とした職業観の醸成

医療現場での活躍支援

○看護学生への就職支援

・看護学生向け市内就職セミナー

①看護職員の地元就職を促進する拠点整備

・広島県ナースセンター・サテライト(支所)福山(仮称)の設置【県事業】

U・ターン就職支援の強化

○サマーツアー

・市外の大学生と地元企業との交流会、企業見学会

○U・ターンの促進

・市内企業への就職活動費を支援
・都市圏における地元企業と学生の交流会(関西など)
・U・ターン合同企業説明会



女性の活躍支援

市内女性への就職支援

○女性のキャリアアップ支援

・女性や企業向け啓発セミナーなどの開催

○Web系在宅ワークの支援

・技能習得研修会の実施、業務受注への支援やワーカーグループの拠点化

①短時間就労(プチ勤務など)のニーズ調査

・短時間就労に関する企業や主婦(夫)などに対する意識調査

○レディワークカフェの運営

・出張カフェ、社会人向けイベントの開催や福山ネウボラと連携した就労情報の発信

市外女性への就職支援

○U・ターンの促進

・市外に住む女性を対象に、就職活動費や引っ越し費用を支援

活躍に向けた就業環境の改善

①(仮称)働き方改革の“輪”広がるプロジェクト

・ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組む事業者の認定・表彰 など

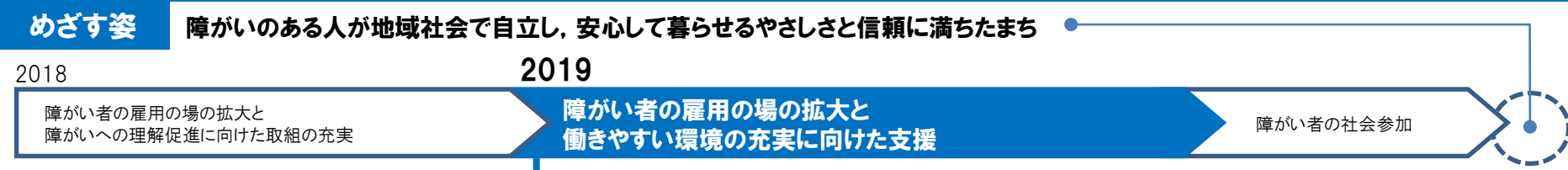
○女性の働く環境改善経費への助成

・女性の就労環境の改善を行う企業に対する補助



障がい者の社会参加支援(予算額:16,370千円)

担当課：保健福祉局福祉部障がい福祉課
経済環境局経済部産業振興課 ほか



概要

障がい者の働く場を増やすとともに、安心して継続的に働けるよう支援を充実します。

障がい者雇用の推進

障がい者の働く場の拡大に向けた企業経営者への啓発や支援

- 障がい者雇用セミナー
 - ・障がい者雇用を促進するための企業経営者などを対象とするセミナー

- 障がい者雇用奨励金
 - ・市内に居住する障がい者を雇用する事業主に雇用奨励金を交付



働きやすい環境の充実

障がい者就労施設などを対象にした、障がい者が安心して働くことができる環境の充実に向けた取組

- ①生産力向上のための研修
 - ・就労継続支援A型事業所において提供する就労サービスの質の向上に向けた研修会
 - ・農福連携に関する研修会
- ②経営改善実態調査
 - ・専門家による就労支援施設などの経営改善に向けた実態調査
- 巡回指導や相談
 - ・障がい福祉サービス指導員による生産活動や就労支援活動についての助言・指導及び相談

地域生活への支援

グループホームなど住まいの場の確保や障がい福祉サービスの充実に取り組む

障がいへの理解

手話への理解を深める取組など障がいの特性や必要な配慮への理解を促す

地域経済の活性化(予算額:321,464千円)

担当課：経済環境局経済部産業振興課 企業誘致推進課
企画財政局企画政策部企画政策課 ほか

めざす姿

優れたものづくり技術などを生かし、活力ある産業が創造されるまち

2018

2019

関係機関や企業との連携強化
県と連携した産業基盤整備

地域経済循環の促進と創業支援の強化
産業競争力の強化に向けた産業基盤整備と人材育成

産業競争力の強化
拠点機能の強化

経済活動の活性化

概要

力強い地域経済を構築するため、地域経済循環の促進や創業支援の強化、先端技術の活用促進などに取り組みます。また、福山北産業団地第2期事業を推進し、拠点性を高める産業基盤を整備します。

産業の活力創造

○地域経済循環の促進

- ・**備後圏域**の経済循環促進調査・分析
- ・**地域新電力会社**を活用した電力の地産地消(域内エネルギー循環)の推進

○ものづくり人材、IoT・AI人材の育成強化

- ・ものづくり大学による技術者養成(IoTなど最先端技術の活用、現場技術の学びなおし)
- ・**新事業創出**のための連続講座の実施 など

○創業支援の強化

- ・福山ビジネスサポートセンターFuku-Bizにおける創業支援の強化
- ・大学発ベンチャーの創出支援
- ・オープンガバメントの推進

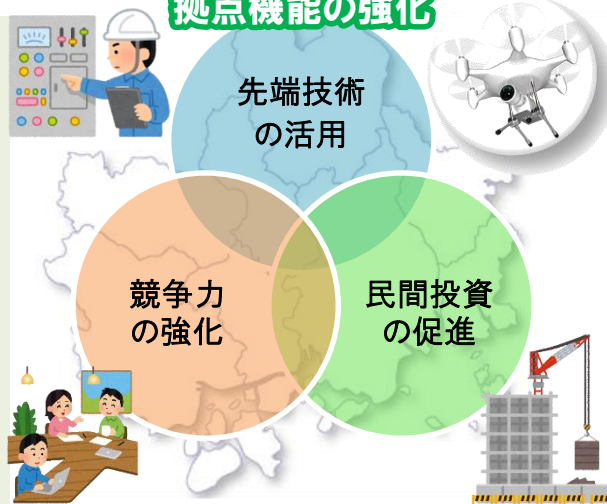
○産地継承の支援と地域資源の活用

- ・**繊維産業**の担い手育成の支援
- ・国内屈指のデニム産地のPR
- ・伝統産業の設備更新などの支援

○経営課題の解決

- ・ものづくり福の耳プロジェクトなどによる経営課題の把握・解決

備後圏域における拠点機能の強化



高度人材の育成

○産学官連携による人材育成

- ・国際社会で活躍できる人材の育成(講座や海外研修)
- ・官民協働による留学支援制度(再掲)
- ・**多様な働き方実現プロジェクト**(民間企業と連携した兼業・副業などの推進)

まるごと実験都市ふくやまの推進

○先端技術を活用した地域課題の解決

- ・**「先端技術によるまちづくり官民協議会」**による実証実験の推進(IoTやAIを活用したオンデマンド交通など)

○実証実験の積極的な受入れ

- ・**実証実験まるごとサポート事業**(実証実験のPRや場所の提供)



企業誘致の促進

○福山北産業団地第2期事業の推進

- ・実施設計、用地調査(2023年度完成予定)



農林水産業の活性化(予算額:15,806千円)

担当課：経済環境局経済部農林水産課 地産地消推進課

めざす姿 多様な資源を生かし、魅力ある農林水産業が育成されるまち



概要 6次産業化や農商工連携の推進により、新たな付加価値を創出した農林水産物の魅力を発信し、知名度向上・消費拡大につなげます。

6次産業化の推進

- 生産者中心のチームづくりと販路開拓の支援
 - ・生産者・加工業者・販売業者が連携するチームづくりの支援
 - ・事業者の販路拡大のためのマッチング支援



- 新商品開発などの支援
 - ・びんご6次産業化アドバイザーの派遣による新商品開発支援など
 - ・事業者の設備整備などへの支援

- 備後圏域ワインプロジェクト
 - ・特区を活用したワイン・リキュール製造による農産物活用の促進
 - ・ワイン列車の運行による備後産ワインのPR
 - ・ぶどう生産者・醸造者・消費者をつなぐワインクラブの実施

○備後ワインフェス・備後フィッシュフェス



・備後産ワインや備後フィッシュを使った料理が集うグルメイベント

水産物ブランド化の推進



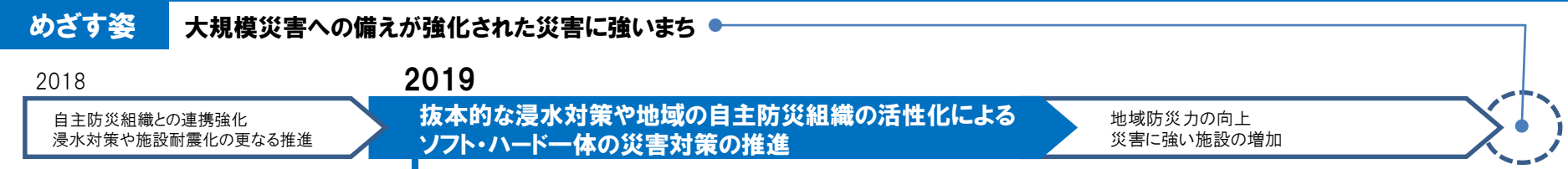
- 地魚の認知度の向上
 - ・HPやSNSなどでの情報発信
 - ・他イベントへのブース出店

圏域内48店舗が認定済み！

- 「備後フィッシュの食べられる店」との連携
 - ・「備後フィッシュの食べられる店」の追加認定
 - ・備後フィッシュを使った期間限定メニューを提供するキャンペーンの継続開催
 - ・グルメレシピ「シェフの賄い飯」を活用した情報発信

防災対策の推進 (予算額:4,847,464千円)

(国の補正予算に伴う前倒し分 930百万円程度)



概要 災害に強いまちの実現に向けて、自助・共助による地域防災力の強化を進めるとともに、国・県と連携した抜本的な浸水対策や公共施設の耐震化に取り組むなど、ソフト・ハードが一体となった防災体制の更なる強化を進めます。

防災体制の強化

地域防災力の強化 (ソフト)

- 人材育成・活用の促進
 - ・福山防災大学における防災リーダーの育成
 - ・防災講座の講師として防災リーダーを派遣
- 自主防災組織の活性化
 - ・防災をテーマとした地域との意見交換会の実施
 - ・防災リーダーと連携した各学区の活動状況の把握
 - ・避難行動要支援者を対象とした避難支援プランの作成促進 など
 - ・自主防災組織の活動支援 (自主防災組織の活動費などの一部助成 など)
- 防災情報の伝達力の強化
 - ・災害情報電話通報サービスの導入
- 総合防災訓練の実施
 - ・国・県・自衛隊・警察などと連携し、大規模災害を想定した総合的な訓練を実施 (避難支援訓練、現場対応訓練 など)



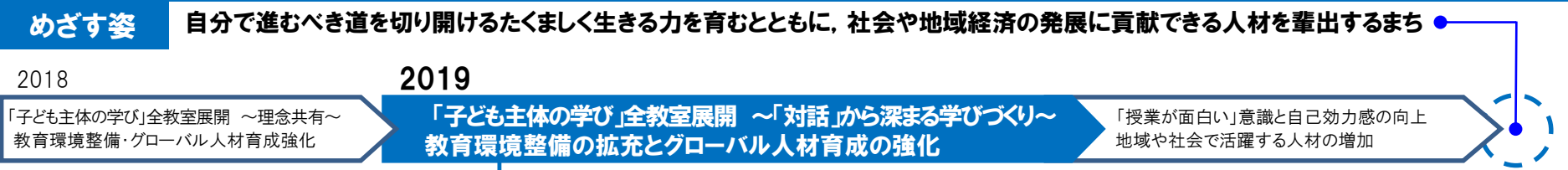
災害に強い環境づくり(ハード)

- 抜本的な浸水対策
 - ・平成30年7月豪雨災害による浸水被害を受けて、降雨状況や発生要因などを検証し、河川流域ごとに国・県と連携した浸水対策を実施
 - (内水排除対策検討
排水機整備
雨水貯留施設整備
河川・水路の掘浚・改修 など)
 - 公共施設などの耐震化
 - ・学校施設の耐震化完了に向けた取組
 - 改築 小学校 2校 中学校 2校
<国の補正に伴う前倒し分>
 - 改修 小学校 6校 中学校 2校
<学校施設耐震化率>
- 2018年度 91.7% → 2019年度 95.2%
- ・ため池の耐震化
光林寺池(熊野町)、大池(神辺町)ほか2か所



未来を創造する教育(予算額: 1, 592, 352千円)

担当課: 教育委員会学校教育課学びづくり課
総務局総務部総務課 ほか



概要 一人一人の知的好奇心や学習意欲を発揮できる「子ども主体の学び」づくりを進め、「福山100NEN教育」に着実に取り組みます。また、地元企業と連携した海外留学の促進などにより、企業が求めるグローバル人材の育成に取り組みます。

福山100NEN教育 の推進 ~21世紀型“スキル&倫理観”を育成します~

自ら考え学ぶ授業づくり

- 子ども一人ひとりの能力・適性に応じた学びづくり
- 小学校「学びづくりフロンティア校」事業
 - ・教科や学年の枠を越えたカリキュラムの実施
 - 7校(南, 坪生, 多治米, 新市, 水呑, 今津, 千年)
 - 「学力の伸びを把握する調査」
 - ・児童生徒の学力の経年変化を分析し、指導の改善に活用(城南・鷹取中学校校区で実施)
 - 中学校「教科の専門性パワーアップ」事業
 - ・民間のプログラムを活用した取組
 - ・探究学習の導入(5校)
 - ・教職員の「子ども主体の学びづくり」研修
 - 高等学校「グローバル人材育成」事業
 - ・特徴的な地元企業の訪問・調査を通じた、経営課題解決の視点の学習など



学びの基盤づくり

- 「学びを拓く学校図書館」充実プラン
 - ・知的好奇心や探究心を喚起する図書の実施
 - ・落ち着いて読書ができる安らぎのある環境の整備
- 芸術・文化体験の充実
 - ・10歳の君へ よこそ美術館プロジェクト(全小4児童を美術館に招待)
 - ・ばらのまち福山国際音楽祭に全小5児童を招待(再掲)



教職員の働き方改革

- 部活動指導員の導入
 - ・部活動指導に係る教職員の負担の軽減
- 校務補助員などの増員
 - ・授業以外の校務や図書整理などに係る教職員の負担の軽減

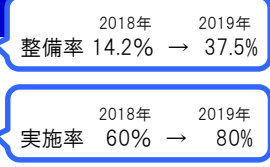
市内大学の充実・強化

- 福山市立大学の公立大学法人化準備
 - ・2021年4月 公立大学法人設立に向けた準備
- 官民協働による留学支援
 - ・海外企業・団体などでのインターンシップやフィールドワークなど
 - ・地元企業でのインターンシップ
- 市外大学との共同調査・研究
 - ・スーパーグローバル大学と市内大学・企業との連携強化(ワークショップの実施など)



環境整備

- 空調設備の整備
 - ・市立小中学校の全普通教室と特別教室の一部に整備
- 学校規模・学校配置の適正化
 - ・(仮称)千年小中一貫教育校の設計
 - ・児童生徒の事前交流など
- ICT教育機器の整備(電子黒板など)
 - ・小学校5・6年の教室などに整備
- 中学校給食完全実施に向けた整備
- 学校施設の耐震化(再掲)



【挑戦4】夢・希望あふれる未来を創る人財の育成

未来づくりへのチャレンジ(予算額:11,587千円)

担当課：市民局まちづくり推進部協働のまちづくり課
青少年・女性活躍推進課
ほか

めざす姿

「ふるさと福山」への誇りと愛着が醸成され、夢と希望があふれるまち

2018

2019

未来づくりに向けた市民及び事業者などの取組の創出

市民及び事業者による若者のチャレンジの支援
地域コミュニティの未来を考える取組

夢にチャレンジする若者の増加
持続可能な地域コミュニティの再構築

概要

若者たちが夢にチャレンジできる機会を設け、夢・希望の実現に向けた支援を行います。
また、市民や事業者、外部人材などが地域コミュニティの在り方を考え、一体となって持続可能な地域づくりに取り組みます。

地域力の底上げ

地域コミュニティの再構築

①モデル事業の実施

- ・地域コミュニティの再構築に取り組む地域を支援

②検討委員会の開催

- ・持続可能な地域コミュニティの在り方を市民・学識経験者などが議論

③シンポジウムの開催

- ・モデル事業や検討委員会の検討結果を全市で共有

④学校再編後の地域づくり

- ・地域住民とともに、学校跡地利活用などの計画を策定



新たな担い手の創出・育成

○未来づくり活動への支援

- ・ふくやま未来づくり100人委員会で描かれた福山の未来に向けた取組を支援



①外部人材・学生を活用した地域課題解決・魅力創出事業(再掲)

防災を通じたつながりの強化

①防災をテーマとした地域との意見交換会の実施(再掲)

- ・防災リーダーと連携した各学区の活動状況の把握
- ・学区・地区防災(避難)計画及び避難行動要支援者「避難支援プラン」作成の促進
- ・自助、共助の取組の促進



新たな移動手段の確保

①IoTやAIを活用したオンデマンド交通(再掲)

- ・先端技術を活用した持続可能な地域交通サービスの実証事業

若者のチャレンジの応援

○子ども議会・高校生議会

- ・小・中学生や高校生が福山の課題解決策を提案
- ・提案実現への支援



○夢・未来プロジェクト

- ・次代を担う子どもたちの夢の実現に向けた支援
- ・夢を発表する機会の提供
- ・夢の実現に向けたチャレンジ支援(専門家による指導など)



歴史・文化・芸術の薫る都市づくり (予算額:424,755千円)

めざす姿

歴史・文化が継承され、郷土愛を育み、地域の活性化に生かされているまち

2018

歴史・文化資源の磨き上げ、
市民文化力の向上

2019

歴史・文化資源の再発見・魅力向上

誇りと愛着の醸成、都市の魅力向上

概要

水野勝成入封400年を記念した事業を通じて、地域の歴史文化資源を再発見し磨き上げるとともに、福山城築城400年の機運を醸成します。また、ばらのまち福山国際音楽祭をはじめとする活動を更に充実し、音楽による新たなまちづくりを進めます。

入封400年記念事業

○入封400年プロジェクト 水野勝成ゆかりの地で記念事業を実施

鞆エリア

・鞆入港行事

神辺エリア

・(仮称)神辺宿歴史まつり

新市エリア

・(仮称)山城シンポジウム

沼隈・内海エリア

・(仮称)自然の恵み感謝祭

福山城エリア

・(仮称)備後入封400年祭

水野勝成入封400年企画展・特別展

・水野勝成入封400年を記念した特別展、記念講演・シンポジウムの開催 など



福山城築城400年に向けた取組

福山城顕彰

- ・史跡福山城の保存整備
- ・福山城公園の整備
- ・福山城周辺道路などの整備
- ・福山駅北口広場整備計画の策定
- ・伏見櫓・筋鉄御門国宝化調査

市民参画

・市民企画事業

歴史文化・交流

・浅野氏広島城入城
400年記念事業との
連携

寄付促進

・福山城築城400年記念基金への
寄付促進

情報発信

・映像など作品化、記念事業の記録保存
・JR福山駅ビュースポット設置

芸術・文化活動の充実

○ばらのまち福山国際音楽祭2019

市中心部のほか、神辺や沼隈などでも開催

みんなで創る

・市民による「祝祭音楽団」の結成
(合唱・管弦楽・邦楽)

次世代育成

・市立小学校5年生を招待
・若手演奏家への公開レッスン

国際交流・過去と未来の懸け橋

・海外プロオーケストラによるコンサート



○島田荘司選 ばらのまち福山ミステリー文学新人賞(第12回)

歴史・文化資源の価値向上

○廉塾・神辺本陣の整備

・廉塾敷地の発掘調査
・神辺本陣資料調査・報告書作成

○鞆地区町並み保存推進(再掲)

・町並み保存事業補助
・(仮称)鞆町町並み保存拠点施設整備
・日本遺産を活用した地域活性化

鞆のまちづくり(予算額:165,168千円)

担当課：建設局都市部都市計画課
経済環境局文化観光振興部文化振興課 ほか

めざす姿 歴史や伝統文化が次世代に受け継がれ、安全で快適な生活環境と活力のあるまち



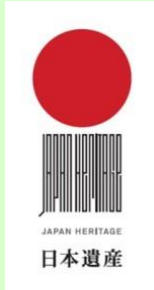
概要

鞆まちづくりビジョンの実現に向け、地域住民が主体となったまちづくりを支援しながら、歴史ある町並みの保存や拠点施設の整備、日本遺産の活用などを通して鞆地区の再生・活性化を図る。

鞆地区の再生・活性化

歴史・文化の継承

- 町並み保存の推進
 - ・鞆まちなみ保存会の運営支援
 - ・防災計画の策定 など
- 町並み保存事業の補助
 - ・重要伝統的建造物群保存地区内の建物の修理・修景に対する補助



にぎわい

- ①日本遺産鞆の浦魅力発信推進事業
 - ・有形・無形の文化財・伝統文化を活用した情報発信・観光振興・人材育成
- (仮称)鞆町町並み保存拠点施設整備
 - ・地元住民と観光客が集う歴史的建造物を活用した拠点施設の整備
- ユネスコ「世界の遺産」啓発事業
 - ・朝鮮通信使関連資料などの歴史的資源の活用による知名度向上



安心・安全

- ①グリーンスローモビリティ導入(官民連携)
 - ・グリーンスローモビリティ※導入による高齢者・観光客の移動手段の確保



※グリーンスローモビリティ
時速20km未満で公道を走る4人乗り以上の電気自動車

鞆まちづくりビジョンの実現に向けた地域の取組を支援



スポーツを核とした地域活性化(予算額:5, 253, 998千円)

担当課：市民局まちづくり推進部スポーツ振興課
建設局都市部公園緑地課 ほか

めざす姿

観るスポーツ, するスポーツなど, 市民がスポーツに身近に親しむことができるまち

2018

2019

総合体育館の整備
メキシコオリンピックチーム合宿受入

総合体育館の整備・活用と民間によるスポーツ事業の創出支援


スポーツ拠点機能の強化
スポーツ実施率の向上

概要

備後圏域のスポーツ拠点施設となる総合体育館と公園や(仮称)かわまち広場を一体的に整備・活用するとともに、スポーツ事業の創出支援、オリンピックチームとの交流などを通じて、スポーツによる賑わいの創出や、市民のスポーツ機運の醸成に取り組みます。

拠点施設の整備

○総合体育館と公園, (仮称)かわまち広場の一体的な整備

- ・総合体育館の整備(メインアリーナ, サブアリーナ, 武道場など)
- ・(仮称)競馬場跡地公園の整備
- ・(仮称)かわまち広場の整備(芝生広場, バーベキューエリア, スケートボードパークなど)
- ・競馬場の記念碑設置




○スポーツ施設の再編


- ・ローズアリーナの在り方や長寿命化の検討

総合体育館などを活用したにぎわいの創出

○体育館と(仮称)かわまち広場の一体的な活用

- ・完成式典やオープニングイベントの開催
- ・プロスポーツの試合や各競技の全国大会を誘致

サイクリングを活用したスポーツ振興


- ・市内に設置したチェックポイントをめぐるサイクリングイベントの実施
- ・「の浦しおまち海道」サイクリングロードの整備・活用(再掲)

スポーツ拠点機能の強化

スポーツで活力ある福山の実現



誰もがスポーツを楽しめる機会の創出

アスリートや民間事業者による魅力的なスポーツ事業の創出

アスリートなどが健康づくりや競技力向上に向けたスポーツ事業を展開するための支援

- ・事業を展開するために必要な知識やノウハウの提供
- ・スポーツ市場の調査研究
- ・スタートアップへの支援




オリンピックムーブメントによるスポーツ機運の醸成

○メキシコオリンピックチームの事前合宿受入れ

- ・7競技の合宿受入れ
- ・市民との交流事業



パラグアイオリンピックチームの事前合宿受入れ

- ・備後圏域市町(福山市, 尾道市, 府中市, 神石高原町)と民間企業が連携した受入体制の構築(7競技)

○JOCによるオリンピック教室